ほくほく線沿線情報誌

ほっくほくマガジン

2018.7
夏秋号
年3回発行
vol.63

電車に乗っておでかけしましょ。
さて、今日はどこへ行こうかな？

巻頭特集
ほっくほく的大地の芸術祭
越後妻有アートトリエンナーレ2018

ほくほく線に乗ってGO! ぶらり 食べ歩き
第3回 ほくほく大島駅～直江津駅

親子でお出かけ おすすめスポット

ほっくほくトピックス
沿線地域ゆかりの人物 ～直江兼続～
読者プレゼント
イベント インフォメーション［ 7月～11月 ］

表紙写真／いいやま・ほくほくフォトコンテスト　入選「アートを巡る、ほくほく線」

ほっくほく的

大地の芸術祭
越後妻有アートトリエンナーレ2018

今年は3年に1度の国際的芸術祭の開催年。
その舞台となる越後妻有地域
（十日町市、津南町）は東西にほくほく線、
南北にJR飯山線が走り、
沿線にはアート作品があふれている。
里山のアートと自然に出会いに、
この夏出かけてみよう。

駅近・徒歩で まつだい駅周辺コース

まつだい駅のすぐ向かいにある まつだい「農舞台」を中心に、
周辺のアートや自然を歩いてめぐってみよう。

M01

M02

M03
バスカル・マルティン・タイユー
「リバース・シティ」
(Photo by Takenori Miyamoto + Hiromi Seno)

M05

M06 イリヤ&エミリア・カバコフ「棚田」
(Photo by Osamu Nakamura)

M04
「イダキ: ディジュリドゥとオーストラリア大地の音」展、イメージ

M07
トビアス・レーベルガー
「フィヒテ　唐檜」
(Photo by Osamu Nakamura)

M08 河口龍夫「黒板の教室」
(Photo by Osamu Nakamura)

M09
草間彌生「花咲ける妻有」(Photo by Osamu Nakamura)

1〜2時間の散策でアートと里山をたっぷり体験できるよくばりコース

まずは雪国の農耕文化を体験できるまつだい「農舞台」へ。ここは建物や部屋自体がアート作品であり、展示作品も旧作・新作がそろう。芸術祭情報をここでゲットしたら、アートに導かれながら里山散策を楽しもう。草間彌生やイリヤ＆エミリア・カバコフなどの自然とコラボレーションする作品たちに出会える。おなかがすいたら農舞台に戻り、今年ビュッフェスタイルを一新してリニューアルした、越後まつだい「里山食堂」で越後妻有の滋味豊かな味を堪能しよう。大満足のアートトリップになること間違いなし。

まつだい雪国農耕文化村センター「農舞台」
☎ 025-595-6180
住 十日町市松代3743-1
営 10:00〜17:00（入館は16:30まで）
※大地の芸術祭会期中は9:00〜18:30
¥ 無料 ※大地の芸術祭会期中は大人800円、小中学生 無料、パスポート提示で無料
越後まつだい「里山食堂」
営 10:00〜17:00
※大地の芸術祭会期中は11:00〜17:30
「農舞台」「里山食堂」ともに
休 水曜日（祝日の場合は翌日、年末年始）
※大地の芸術祭会期中は無休

M01 里山食堂の水色の店内は一面ガラス張りの窓と鏡のテーブルに四季の風景が移りこむアート作品に　**M02** オランダの建築家グループMVRDVが設計したまつだい「農舞台」。まわりには四季の花が咲き乱れる　**M03** 巨大な色鉛筆は迫力満点　**M04** アボリジナルの人々の伝統的な楽器、イダキが奏でるリズムや歌を紹介するプロジェクト　**M05** 土日祝イベント期間中のみの「里山ビュッフェ」は大人1,700円 小学生1,000円 幼児500円（税込）　**M06** 伝統的な稲作の情景を詠んだテキストと、農作業をする人の姿が絵本の1ページのように浮かび上がる作品「棚田」　**M07** 夜間の読書もできる野外図書館。森の中、徒歩でしか辿り着けないアート作品　**M08** 農耕をテーマにした〈関係ー農夫の仕事〉の部屋もある　**M09** ほくほく線の車窓からも見える

☎ 電話番号　住 住所　営 営業時間　休 定休日　¥ 料金

駅近・徒歩で　十日町駅周辺コース

大地の芸術祭のスタートゲートとして位置する越後妻有里山現代美術館［キナーレ］には、カフェ&レストランや温泉まであり、1日くつろげる。

K01
マッシモ・バルトリーニ feat. ロレンツォ・ビニ「○in□」
(Photo by Osamu Nakamura)

K02
カールステン・ヘラー「Rolling Cylinder, 2012」
(Photo by Osamu Nakamura)

レアンドロ・エルリッヒ「Palimpsest」、作品イメージ
K03

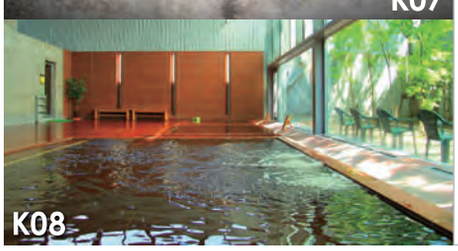
K04
カサグランデ・ラボラトリー「Echigo-Tsumari Public Sauna」、作品イメージ

K05
EAT&ART TARO「ザ おこめショー」、イメージ

K06
クワクボリョウタ「LOST#6」
(Photo by Osamu Nakamura)

K10
YORIKO
「越後妻有コラボ甘味屋台」、作品イメージ

藤井田仁「羊の美容室」、作品イメージ
K07


K08

K09
小川次郎/アトリエ・シムサ「そば処 割過亭」、作品イメージ

シャン・ヤン
「変身の家」、作品イメージ
K11

K12
KIGI
「スタンディング
酒BAR酔独楽・よいごま」、作品イメージ

アートも食事も温泉も!
さらに今年度の新作も充実

今年の［キナーレ］では展覧会「2018年の〈方丈記私記〉」と題し、一丈（約3m）四方でのアート活動や物販など、小空間で描く多様な作品を公募し、村のように配した空間を体験してもらうアートが楽しめる。このほか現代アートを常設展示した美術館もあり、信濃川の川の流れをモチーフにしたカフェ&レストラン「越後しなのがわバル」では、大地の芸術祭会期中、EAT&ART TAROによる「ザ おこめショー」を開催。また日帰り温泉「明石の湯」も併設しており、男女2種の大浴場をはじめ、無料休憩室、仮眠室なども完備。ご当地グルメの「へぎそば」や多彩なメニューがそろう。

越後妻有里山現代美術館［キナーレ］
☎ 025-761-7767
住 十日町市本町6丁目
開 10:00～17:00　※大地の芸術祭会期中は9:00～19:00
休 水曜日　※大地の芸術祭会期中は無休
¥ 大人800円、小中学生400円
※大地の芸術祭会期中は大人1,500円、
小中学生 無料、パスポート提示で何度でも入館可

越後しなのがわバル（［キナーレ］2F）
☎ 025-761-7371
開 11:00～17:00 ※「ザ おこめショー」は大地の芸術祭会期中
12:30～／13:30～／14:30～毎日開催
休 水曜日　※大地の芸術祭会期中は無休

越後妻有交流館キナーレ 明石の湯（［キナーレ］1F）
☎ 025-752-0117
開 10:00～22:00
休 水曜日（8月・12月を除く）
¥ 大人600円、小学生300円、小学生未満 無料

K01「越後しなのがわバル」の店内も作品。芸術祭会期中は「ザ おこめショー」が開催されるが、通常はこの土地に伝わる調理法でいただく「土産土法」の創作料理が味わえる　**K02** 床屋のサインポールをほうふつとさせる　**K03** レアンドロ・エルリッヒ〈Palimpsest〉は今回の新作　**K04,07,09,10,11,12**「2018年の〈方丈記私記〉」の作品から　**K05** 地元の米を使ったおにぎりをふるまう　**K06** 壮大な影絵のよう（**K01,02,06**越後妻有里山現代美術館［キナーレ］内の作品）**K08**「明石の湯 ちぢみ浴室」開放的でモダンなデザインの温泉

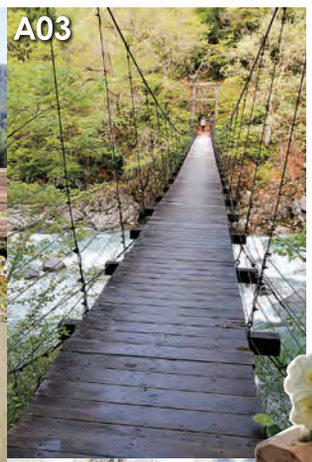
車で 秋山郷結東温泉 かたくりの宿コース

国道117号から405号に入る中津川渓谷沿いの秘境、秋山郷。
アート作品のあるかたくりの宿を中心に周辺スポットを訪ねてみよう。

A01

オルガン発見!

A02

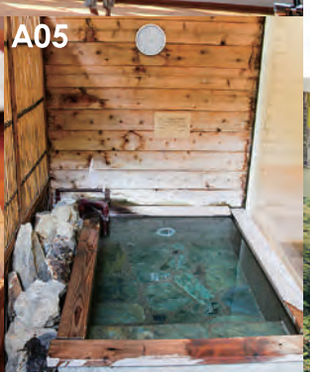

A03

A06

A07

ステキなお花も発見!

A04


A05

A09

A08

南〜無〜

A10

A11

A12

みっけ!

ステキな看板 達筆!!

秘境ならではのアートと自然。おまけに体育、音楽、温泉も!

木造2階建ての校舎そのものがアートのような「かたくりの宿」。芸術祭の公式作品は2003年公開の作品と今回制作の新作がある。何よりユニークなのは体育館。各種スポーツをはじめ、楽器や読書も楽しめる。食事は地元の山菜や野菜を現代風にアレンジした、盛付けセンスも光る品々。館内もアートや野花で飾られ、スタッフの細やかな気配りが気持ちいい宿だ。ここから徒歩で出かけてほしいのが、石垣で棚田を作った石垣田と中津川にかかる見倉橋。車での立ち寄りスポットも見玉不動尊など見どころ豊富。温泉好きなら8つの温泉郷を制覇してみては。

秋山郷結東温泉 かたくりの宿
☎ 025-761-5205
住 中魚沼郡津南町結東450-1
交 津南町役場から車で約20分
秋山郷線バス停「上結東」下車すぐ
¥ 1泊2食：大人9,200円〜
客室数：和室7室
チェックイン：15:00〜18:00
チェックアウト：10:00

A01 卓球、バドミントンもOKの体育館
A02 石垣で棚田の土手を築いた石垣田はマチュピチュの遺跡のような荘厳さ
A03 映画『ゆれる』の撮影地としても有名な見倉橋　**A04** 山菜や畑の野菜がイタリアンなど、おしゃれに変身　**A05** 山の空気を感じながらの半露天風呂　**A06** 白樺の丸太さんたち。これもアート　**A07** 昔なつかしい机と椅子がロビーでお出迎え
A08 鬱蒼とした木立の中の古刹、見玉不動尊に流れる清流　**A09** 緑深い山間にたたずむ廃校の宿　**A10** 1組から7組まである客室　**A11** 客室はすべて和室。Wi-Fiが使える（**A01,04,05,06,07,09,10,11**はかたくりの宿）　**A12** 風光明媚な天池はアカハライモリなどの生き物天国

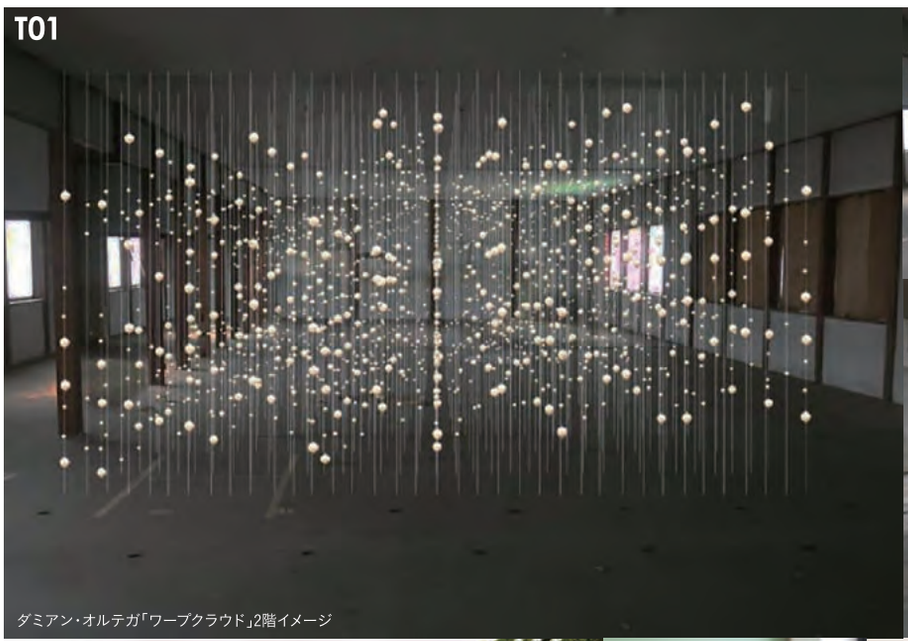
「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」とは

「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」は、過疎高齢化の進む日本有数の豪雪地・越後妻有（新潟県十日町市、津南町）を舞台に、2000年から3年に1度開催されている世界最大級の国際芸術祭。農業を通して大地とかかわってきた「里山」の暮らしが今も豊かに残っている地域で、「人間は自然に内包される」を基本理念としたアートを道しるべに里山を巡る新しい旅は、アートによる地域づくりの先進事例として、国内外から注目を集めている。前回2015年は約51万人の来場者数を記録し、約50億円の経済効果や雇用・交流人口の拡大をもたらしている。

今年の開催期間は7月29日（日）〜9月17日（月・祝）の51日間。駅近くの作品を楽しむだけでなく、車やツアーバスで点在するアート作品を追うのも楽しい。里山をめぐり自然の美しさや豊かさを通して、地元の人たちの暮らしを感じ、交流し、土地のおいしいものを食べる。見るだけの美術館では感じることのできない「大地の芸術祭」ならではのアート作品をぜひ体感してほしい。

駅近・徒歩で 新作アートを訪ねるコース

ほくほく線十日町駅からJR飯山線に乗り換えて30分。津南駅から先の沿線には駅から徒歩で行けるアートが点在している。


T01
ダミアン・オルテガ「ワープクラウド」2階イメージ

T02
ダミアン・オルテガ「ワープクラウド」
1層だけのイメージ

T03
ダミアン・オルテガ「ワープクラウド」
1階イメージ

T04
香港ハウス、イメージ

T05
上郷クローブ座
レストラン『北越雪譜』

T06
上郷クローブ座レストラン/昼食イメージ

T07
香港ハウス、イメージ

T08
香港ハウス、イメージ

T09
上郷クローブ座
パオラ・ピヴィ

T10
上郷クローブ座
レストラン『北越雪譜』

キム・クーハン（金九漢）
「かささぎたちの家」
T11

アート作品と文化交流の新たな舞台が生まれる刺激的なエリア

信濃川の河岸段丘沿いに注目のアート拠点が立ち並ぶ津南。かつての中学校がパフォーミングアーツの拠点として生まれ変わった「上郷クローブ座」では、パフォーマーたちが施設に滞在し地域の人々と交流しながら稽古や発表を行う。同レストランは地元の女衆が料理するだけではなく客にサーブして食べ終えるまでを演劇に見立てて提供。すぐ近くの「香港ハウス」は滞在制作兼ギャラリー施設。山里で香港との文化交流を体験できる拠点になりそうだ。繊維工場をアートで蘇らせたダミアン・オルテガの作品なども合わせて訪ねたい。

香港ハウス
- 住 津南町上郷宮野原
- ¥ 上郷クローブ座共通券500円、パスポート提示で無料

上郷クローブ座
- ☎025-755-5363
- 住 津南町上郷宮野原7-3
- ¥ 上香港ハウス共通券500円、パスポート提示で無料
- レストラン『北越雪譜』
- 開 13:30～14:20
- 15:00からはカフェタイム
- 休 木曜日
- ¥ ランチコース2,000円（予約制）

※「上郷クローブ座」公式HP（clove-theatre.jp）にて予約受付。予約が満たなかった場合は当日利用も会場で受け付ける。

T01～03 今回初公開となるダミアン・オルテガの「ワープクラウド」。メキシコ人作家が見た津南の雪のようにも見える　**T04,07,08** 芸術祭第3の文化交流拠点となる「香港ハウス」。設計は注目の若手建築家チーム、イップ・チュンハン（葉晉亨）。年間を通して香港の大学、文化機関、自治体などと連携しながら多彩な活動を行う。会期中はさまざまなイベントが目白押しなので要チェック　**T05,06,10** 同施設内のレストラン『北越雪譜』は地元の味を楽しむだけでなく、レストランでの風景がひとつの作品として味わえる　**T09** 越後妻有「上郷クローブ座」は廃校になった中学校を改修した里山の劇場。浅葉克己の看板ロゴをはじめ、パオラ・ピヴィの作品や新作のニコラ・ダロの作品も　**T11** 2003年制作のキム・クーハン（金九漢）の「かささぎたちの家」は土、砂、火、木を材料とした陶の家

作品鑑賞パスポートについて

作品を鑑賞するのに欠かせないのが「作品鑑賞パスポート」。会期中、全作品（イベントを除く）を鑑賞（1作品1回のみ、2回目以降はパスポート提示で半額）でき、温泉や宿泊施設、イベント割引などの各種優待特典が付いている。7月28日（土）までに前売り券を購入すると当日券より500円おトク。前売り券はいつでも購入できる電子チケットがおすすめ。公式サイトのオンライン販売で購入できる。

●価格　※学生は引換時要学生証提示

	当日	前売
一般	3,500円	3,000円
高・専・大学生	3,000円	2,500円
中学生以下	無料	—

「大地の芸術祭 越後妻有 アートトリエンナーレ2018」について 詳しくはHPへ

ほくほく線に乗ってGO!

ぶらり食べ歩き

＋気になるスポット

第3回 ほくほく大島駅〜直江津駅

まつだい駅から、ほくほく線で2番目に長い鍋立山トンネルを抜けると上越市。山間の大島と浦川原、日本海沿いの犀潟と直江津、4駅周辺をご紹介します。

ほくほく大島駅

駅を降り立つと目の前には渓流保倉川。この川沿いの「ほたるライン」など貴重な自然が残る大島だから、食べ物もおいしいものがいっぱい。駅前の案内板もチェックして出かけてみよう。

ほくほく大島MAP

ほくほく大島駅から徒歩10分

❶日本一うまいトコロテン

厳しい水質基準をクリアした冷たい湧き水と厳選した天草から作られる絶品のトコロテン1人前300円。現在5代目のご主人は、明治18年の創業以来の昔ながらの作り方で伝統の味を守っている。弘法大師が由来といわれる1本箸での食べ方も昔から変わらない。毎年日本全国からトコロテンと涼を求めてファンが訪れ、多い時は1日500食も出るのだとか。

裏の砂岩からの湧き水は軟水で、どんな料理にも最適。この水を汲んで帰るお客さんも多い。

☎025-594-3701
住上越市大島区下達460-2
営4月第4土曜日〜10月体育の日まで 9:00〜18:00
休営業期間中無休

手づくりこんにゃく1玉300円。お店の一番人気。お刺身、煮物、田楽…いろんな食べ方が楽しめる。

舞茸おにぎり1パック（2ヶ入）250円。舞茸がたっぷり入ったご飯をおにぎりに。

ほくほく大島駅から徒歩35分

❹森の駅 大島青空市場

地元の旬の野菜をはじめ、ゆきぐに森林組合の松之山工場で製造しているなめこ、地元特産品が所狭しと並ぶ。秋にはコシヒカリの新米、新そば（そば粉もあり）、自然薯など四季折々の地のものが出回る。スタッフ手づくりの総菜も豊富で、店内にある食堂では自社で作ったなめこを使った、なめこそば・うどんが食べられる。

ここでしか手に入らない!?と思われるような商品ばかり

☎025-594-3257
住上越市大島区岡403-3
営8:30〜17:00（食堂は11:00〜14:00）
休5・8・10月は無休 それ以外は水曜日（祝日の場合は翌日） 年末年始（12/30〜1/3）

落ち着いた雰囲気の店内。座敷もあってくつろげる。

ほくほく大島駅から徒歩10分

❸ごっつお屋とくっと本店

2003年のオープンから“「和」の心意気「伊」の遊び心”をモットーに、和食人が作る「和タリアン」な創作料理が楽しめる居酒屋。宴会や法要、会席コースやオードブルの仕出しなど幅広く利用できる。日本酒やワインをはじめ強炭酸のハイボールなどお酒も豊富にそろっている。

☎025-594-3722
住上越市大島区大平2262-2
営17:00〜23:00
休不定休

とくっとMIXピザ 1,200円（税別）。生地を1日冷温で熟成させ1枚1枚焼き上げた自慢の品。+100円で持ち帰りもできる。

夜な夜な地元の人たちが集う人気店

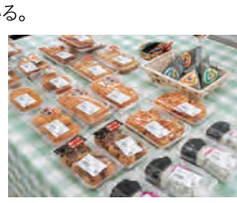
ほくほく大島駅から徒歩7分

❷全日食チェーンやまざくら店

生鮮食料品、生活雑貨から衣料品、文房具までがそろう大島区で唯一のスーパー。店内で作られるお惣菜やおにぎりも人気。毎週火曜日に浦川原まで移動販売も行っており、買い物に出られない高齢者には欠かせないお店となっている。

総菜の中でも、牛肉コロッケとメンチカツは人気の品。毎週金曜日に松之山から届くパンもファンが多い。

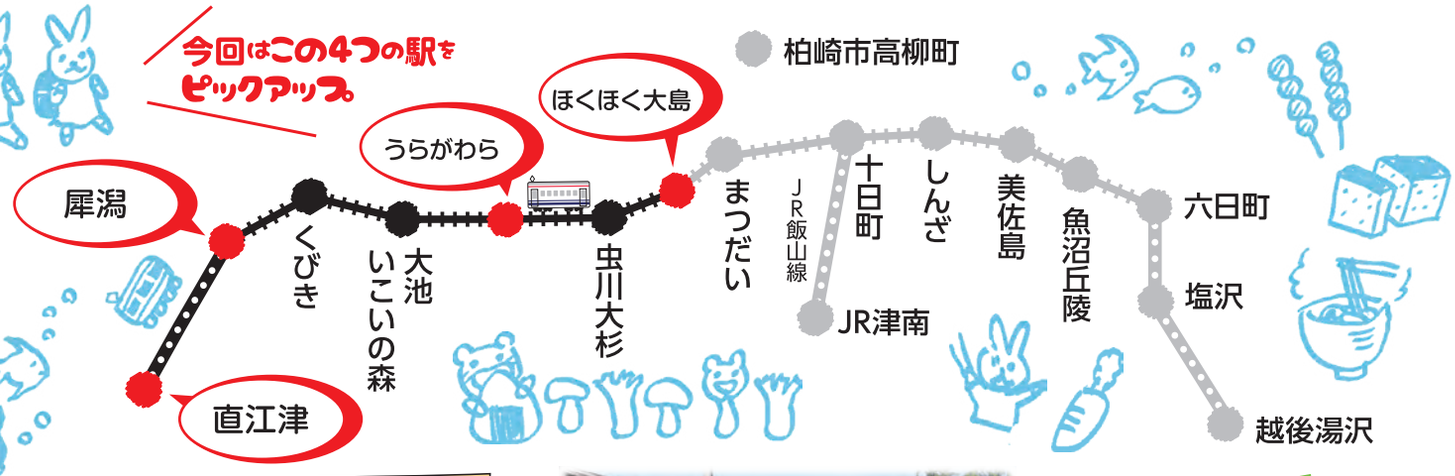
☎025-594-3555
住大島区大平3874-1
営9:00〜19:00
休無休



雑誌もお酒もなんでもそろう!

☎電話番号 住住所 営営業時間 休定休日 ※表記のない価格はすべて税込です

今回はこの4つの駅をピックアップ。



うらがわら駅

東西に延びる国道253号に沿って、保倉川が流れる浦川原区。三和区と隣接する山本ぶどう園のぶどう、地元産の発酵食品などおいしいものが盛りだくさん。月影の郷ではそば打ち、押し寿司などの食体験ができる。

うらがわら駅MAP

うらがわら駅すぐ

❶浦川原物産館

朝イチの採れたて野菜は新鮮そのもの！季節の野菜がいろいろ。

地元の浦川原物産館利用組合の会員が持ち込む野菜や手作りの加工品の直売所。夏は近くの山本ぶどう園で栽培されたぶどう、11月には自然薯が店頭に並ぶ。10月から月・金曜日におやきの販売を始めるほか、毎月おトクなフェアを開催しているので要チェック！

☎025-599-2387
住上越市浦川原区顕聖寺619
営9:00～18:00（3～11月）
　9:00～17:00（12～2月）
休7月末まで月曜日、
　8月より水曜日、
　年末年始、1.2月は祝日も

駅看板（犀潟～六日町の12駅）の文字は2007年、ほくほく線10周年を記念して片岡鶴太郎氏が書いたもの。

地元の野菜と銘酒「雪中梅」の酒粕を使った酒粕漬けと天然熟成大杉みそを使ったみそ漬。

こんなところにも！

浦川原のマスコット、たぬきの「りうら」（左）と「らうら」（右）

糀、大豆、塩、水だけで作られる添加物を一切使用しないみそ。自然の力を利用した天然醸造製法で熟成するので生産量が限られた貴重なもの。

うらがわら駅から徒歩2分

❷新三野屋菓子店 浦川原店

和菓子から洋菓子までスイーツといえばここ。夏はゼリーや水ようかんなど涼菓が人気。おすすめは赤・白のワインゼリーや「雪中梅」「能鷹」入りの地酒ゼリーの詰め合わせ。予約で誕生日や季節の行事のケーキも承っている。

☎025-599-2992
住上越市浦川原区顕聖寺55-7
営9:30～17:00
休水曜日

地酒ゼリーの詰合せ
6個入 1,550円（税別）

継続だんご 5本入500円（税別）。ご存知、新三野屋の看板菓子。お土産にお茶うけに幅広い世代に人気。

シュークリーム140円（税別）。ほどよい甘さのクリームがたっぷり。

桜城浪漫 1枚100円（税別）。地元のみそと桜の花の塩漬けを使い、高田城の三重櫓をかたどった焼き菓子。

国道253号沿い、平成18年にオープンした浦川原店。

うらがわら駅から徒歩25分

❸台湾料理 福龍亭上越浦川原店

中国人が作る台湾料理をランチでも宴会でも楽しめる店。ランチセットは28種類のメインから1品とサラダ、杏仁豆腐、漬物、ライス、スープがついて700円。しかもライスお替り自由。夜は食べ飲み放題で1人3,480円～のコースとリーズナブル！おつまみから揚げ物、ご飯ものまで多彩なメニューが選べるのも嬉しい。

☎025-599-3996
住上越市浦川原区日向86
営11:00～14:30
　17:00～23:00
休水曜日（祝日の場合は営業）

ギョーザ280円、マーボー豆腐680円。香辛料たっぷりの台湾料理にビールもついつい進む!?

ランチセットに100円でミニラーメンをつけられる。唐揚げと台湾ラーメンをセットに。人気の唐揚げは大きさにびっくり！げんこつ大の唐揚げが3つもついて大満足。

犀潟駅

国道８号沿いに位置する犀潟駅は
六日町を起点とするほくほく線の終点駅。
日本海沿いに走れば、海の幸を堪能できる
食事処や潮の香りただよう公園で森林浴も楽しめる。
天気が良ければ海岸から佐渡を望むこともでき、
日本海に沈む夕日は息をのむほど美しい。

犀潟駅徒歩すぐ

❶もぉにんぐ

犀潟駅の始発6:01分に合わせて朝6:00から営業し、駅を利用する学生や会社員に親しまれている。犀潟駅の目の前にあり、イートインコーナーもあるので電車の待ち時間にホッとひと息つくのにも最適な喫茶店だ。

☎025-534-2610
住 上越市大潟区犀潟602-29
営 6:00～15:00
（土曜日は13:00）
休 日曜日

アイスクロワッサン500円。もぉにんぐのイチオシメニュー。中はもっちり外はパリッと、バターの風味豊かなクロワッサンはフランス直輸入の本格派。バニラビーンズ入りの濃厚なアイスと爽やかな酸味のいちごジャムが絶妙のバランス♪

もぉにんぐクロワッサン150円をはじめ、焼きたてパンが並ぶ。

大きな看板は国道8号からでもよく見える!

堅焼きシュー160円。サクサクパリパリのシュー生地ととろ～りなめらかなクリームが口の中で広がる。注文を受けてからクリームを注入してくれる。2時間以内に食すのがおすすめ。

小船津かすてら1本1,800円、1切れ160円。ご主人が生まれ育った下小船津浜の地名を冠したカステラ。地元愛あふれる逸品です！

犀潟駅から徒歩15分

❸ぜんしろう

小田原の和菓子屋で修行した5代目のご主人が営む洋菓子店。和風な佇まいの店内には喫茶コーナーもあり、ロールケーキやシュークリームなどの洋菓子から大潟特産のいちじくを使用した羊羹など和洋折衷で豊富な品ぞろえ。

☎025-534-2098
住 上越市大潟区下小船津浜1043-1
営 9:00～18:30
休 月・火曜日

犀潟駅から徒歩20分

❹蒼い月

新鮮なくびき牛が評判の鉄板焼き居酒屋蒼い月。オーナーの親戚がくびき牛を育てており、直に肉を仕入れているので新鮮でおいしいのは間違いない。ほかにも昼定食（580円～）やうどん、ラーメン、週末限定のくびき牛すじ肉入りカレーなども人気。

☎025-543-1161
住 上越市頚城区榎井362-1
営 11:00～15:00（LO14:30）
18:00～22:00（LO21:30）
休 月曜日

くびき牛のステーキ丼1,080円。やわらかくジューシーなくびき牛は噛むほどに肉汁があふれ出す。サラダ、みそ汁、香の物、フリードリンクが付いてこのお値段は驚愕!?

くびき牛のビーフシチュー980円。とろとろほわっと、まろやかな口当たりがなんともいえないくびき牛のビーフシチュー。一度食べたらやみつきになる味わい。

前日の午前中に連絡すればお取置きもOK。人気のパンはまとめ買いしていくお客さんもいるので売切れ必至です！

キャラメルチョコベーグル150円。もっちりとした歯ごたえの生地の中にキャラメル味のチョコチップがたっぷり♪

メイプルソフト150円。ほのかな甘さのメイプルが何重にも織り込まれたスイーツ感覚のソフトパン。

犀潟駅から徒歩10分

❷YUMECHIYOゆめちよ

「町の小さなぱん屋さん」ゆめちよは絵本から飛び出たような小さくてかわいらしい一軒屋。お店にはひとつひとつ真心こめて作られたパンやケーキ、焼き菓子が所狭しと並ぶ。なかでもベーグルは上越一のラインナップ。

☎025-534-6890
住 上越市大潟区渋柿浜1797-1
営 9:00～16:30（水・金・土曜日のみ営業）
休 日・月・火・木曜日

☎電話番号 住住所 営営業時間 休定休日

※表記のない価格はすべて税込です

直江津駅

上越市の海側、直江津地区の中心駅。北口は直江津地区の市街地に面していてホテルや老舗のお店が軒を連ね、古くからの雁木造りの町並みが残る。少し足を伸ばせば五智国分寺や居多神社など歴史的な名所も数多く点在し、また6月26日にオープンした新水族館「うみがたり」は必見だ。

直江津駅内

❶直江津駅の駅弁

鱒めし1,200円。「駅弁味の陣」初代「駅弁大将軍」を受賞した駅弁。棒鱈の甘露煮、たらのこ、鱒の親子漬けなどまさに鱒三昧。駅前にあるホテルハイマートで手作りされ、駅で受け取りの予約もできる。

ホテルハイマート
☎025-543-3151

全国でたった4人しかいない駅弁立ち売りの下井さん。この道15年のベテランです。

2000年に北口と南口を結ぶ自由通路がつくられ橋上駅舎となった直江津駅。

味処膳1,580円(税別)。季節ごとに旬の地魚をふんだんに使った海鮮丼を中心に、茶碗蒸し、小鉢2品、焼魚、サラダ、汁、香の物がついてボリューム満点。焼魚は煮魚か揚げ物に変更可能。

直江津駅
北口から徒歩4分

❸軍ちゃん

目の前の日本海で獲れた新鮮な地魚と自家製のコシヒカリ、おいしい新潟の地酒と三拍子そろった軍ちゃん。店内はおいしい物好きの常連さんや直江津を訪れた観光客でいつも賑わう。

☎025-545-2728
住 上越市西本町1-14-2
営 11:00～14:00(LO13:30)
17:00～22:30(LO22:00)
休 不定休

1階にはカウンター席と小上がり、2階には個室と最大40名まで収容可能な宴会場もある。

戦国浪漫謙信公 越後の虎 6個入り1,000円(税別)。焼き上げたパイ生地の中に黄身あんと杏の甘露煮が丸ごと一粒入っている。

直江津駅北口から徒歩2分

❷三野屋菓子店

直江津駅前通りの老舗の和菓子屋。明治36年、米穀取引所の営業継続を記念して作られた「元祖継続だんご」は「メイド・イン上越」認証の名物だんごで、作家林芙美子が愛し『放浪記』にも登場したことで有名。森光子主演の舞台『放浪記』では実際に帝国劇場などでも販売されたそう。

☎025-543-2538
住 上越市中央1-1-11
営 8:00～18:00
休 無休

継続だんご5本700円(税別)～。誕生以来、原料や製法は一切変えず添加物も未使用。上品な甘さの白餡を表面だけ香ばしく焼き、艶出しに寒天がかけられている。昔ながらの素朴でやさしい味わいがたまらない。

森光子さんの「放浪記」2,000回上演、国民栄誉賞を記念して建てられた森さんの自筆による記念碑。

港町直江津だけあって信号がマストに!

とりとんラーメン700円。鶏白湯と豚骨のダブルスープで濃厚な味わい。スープの濃さや麺の種類・硬さ、ネギの種類まで選べ自分の好みに合わせてカスタマイズできる。高菜・紅しょうが・にんにくは無料でトッピングOK!

直江津駅北口から徒歩6分

❹麺ぐるい

たっぷり背脂と山盛り野菜の二郎系ラーメンが食べられる店。上越ではなかなか根付かない博多とんこつラーメンを上越流にアレンジし、人気を博している。足繁く通うリピーターも多し。

☎025-512-4253
住 上越市中央1-20-2
営 11:00～15:00
18:00～21:00
休 月曜日

GO OUT
with parents and children
Recommended SPOT

ほくほく線に乗って出かけよう!

親子でお出かけ

PLACE
柏崎市高柳町

すべてのひとに、こころのふるさとを

道の駅 じょんのびの里 高柳

『じょんのび』とは「ゆったりのんびり芯から心地よい」という意味のお国言葉です。施設内には、日帰り入浴もできる温泉『楽寿の湯』や宿泊施設、レストランのある『萬歳楽』、地元の野菜や山菜、食材を販売する『やませみ庵』や『季菜市』、とうふ、がんもどき、こんにゃくを手作りする工房『百菜館』があります。

☎0257-41-2222
住柏崎市高柳町高尾10-1
営10:00～21:00
(12月～3月は20:00まで)
休不定休
¥日帰り入館料:大人 600円、65歳以上550円、子ども(3才～小学生)400円
交ほくほく線・JR十日町駅から車で約30分／関越自動車道六日町ICから車で約1時間

じょんのびの里 検索

PLACE
柏崎市高柳町

遊ぶ・学ぶ・泊まるがひとつになった大型児童館

新潟県立 こども自然王国

大型遊具やおもしろ自転車をはじめ、キャンプ場や野外炊事場、宿泊&温泉施設といった家族向けの設備が充実しています。年間を通じてウォークラリーや木工作を行っており、夏にはカヌー教室や水辺の生き物探しといった体験プログラムも実施しています。トンボとり大会や児童館祭りなどの季節に応じたイベントも楽しめます。

☎0257-41-3355
住柏崎市高柳町高尾30-33
営9:00～17:00
休月曜日
(祝日の場合は翌日に振替)
¥入館無料、体験は有料
交ほくほく線・JR十日町駅から車で約30分／関越自動車道六日町ICから車で約1時間

こども自然王国 検索

PLACE
津南町

元気に咲き誇る50万本のひまわりを見に行こう!!

津南ひまわり広場

開催期間
7月27日(金)～8月19日(日)

津南の夏の風物詩となった「津南ひまわり広場」。平成2年に青年農業士が遊休農地を利用して作付けしたことが始まりです。徐々に観覧者が増え反響が大きくなり、現在では、約4ヘクタールの広大な畑に50万本のひまわりが元気に咲き誇ります。地元の新鮮野菜やジェラートなどが並ぶ露店市や人気の巨大ひまわり迷路、ひまわり畑の中で実際に挙式をするひまわりウェディング、地元の子どもたちや地域の団体の皆さんが作るかかしコンテストなどイベント盛りだくさんです。ひまわり写真コンテストも実施しますのでひまわり広場で撮影した写真をご応募ください。朝昼夕で表情が変わる様々なひまわりをお楽しみいただけます。家族、友人、カップルすべての人が楽しめる津南ひまわり広場で夏の思い出をつくりませんか?

☎025-765-5585(津南町観光協会)
住津南町芦ヶ崎沖の原台地
営9:00～17:00
¥駐車料金 バイク100円、普通車300円
交JR津南駅から車で約20分

ひまわり広場 検索

おすすめスポット

PLACE
湯沢町

越後湯沢の絶景を楽しむ「雲の上カフェ」

湯沢高原パノラマパーク
ロープウェイ 高山植物園アルプの里

標高1,000mのロープウェイ山頂エリアに、ウッドデッキテラスにこだわりのファニチャーが並ぶ「雲の上のカフェ」がOPENしました。テラス席からは、谷川連峰や南魚沼平野が一望でき、こだわりのカフェメニューをゆっくりとお楽しみいただけます。

その他にも4つのテラスが園内に設置されています。緑豊かな木々や色とりどりの花々に囲まれた贅沢な時間をお過ごしください。

また、園内にはツリーキャッスルがあったりサマーボブスレー、マウンテンゴーカートと楽しいアクティビティが盛りだくさん。

その他にもジップラインアドベンチャーがあり、高原の森林の中をワイヤーを伝って滑り降りる爽快アクティビティーで子どもから大人まで楽しめます。

☎025-784-3326
住南魚沼郡湯沢町大字湯沢490
営～11月11日(日)まで
ロープウェイ運行時間 8:40～17:00
¥大人 2,000円、子ども 1,000円
交JR越後湯沢駅から徒歩約8分／
関越自動車道湯沢ICから車で約5分

湯沢高原パノラマパーク　検索

PLACE
十日町市

自然環境のしくみを
楽しみながら勉強しよう！

あてま森と水辺の教室 ポポラ

当間高原リゾートで活動する自然学校です。

「森のホール工作」では、木に手形を押す「おててスタンプ」(1個600円)や「缶バッチづくり」(1個300円)などを予約不要で楽しめます(料金は税込)。

「365日楽しめる」体験プログラムもいろいろあります。

☎025-758-4811
住十日町市珠川
当間高原リゾート内
営9:00～17:00
休火曜日午後
¥入館無料
交ほくほく線・JR十日町駅
から車で約25分／
関越自動車道 塩沢石打IC
から車で約40分

ポポラ　検索

PLACE
十日町市

“マリオな気分”が味わえる
公園で遊ぼう！

桂公園こどもランド

森に隣接した遊びスポットです。すべり台やブランコ、ジャングルジム、回転遊具などがそろっている他、ゴーカートと土管もあり、“マリオな気分”が味わえる公園です。

平成29年には、(一財)公園財団主催の「公園・夢プラン大賞」で「実現した夢部門」最優秀賞に輝きました。

☎025-757-5901
住十日町市中条丙439-4
¥無料
休無休
交JR魚沼中条駅から車で約6分

桂公園こどもランド　検索

GO OUT
with parents and children
Recommended SPOT

ほくほく線に乗って出かけよう！

親子でお出かけおすすめスポット

PLACE
南魚沼市

四季折々の季節を楽しむ
しゃくなげ湖

しゃくなげ湖　三国川ダム

しゃくなげ観光センターではダムカレーやおみやげを販売、わらびの運動公園ではオートキャンプ場やバンガローでアウトドアを楽しめ、多目的グラウンドでスポーツも満喫できます。三国川ダム管理所ではダム点検用トンネルの一般見学を行っており、ダムカードも配布しています。ダム見学の日程はwebサイトをご覧ください。

☎ 025-774-3015
025-774-2200(しゃくなげ観光センター)
住 南魚沼市清水瀬686-59
(三国川ダム管理所)
営 詳細はお問い合わせください
¥ ダム見学は無料、その他はお問い合わせください
休 無休
交 ほくほく線・JR六日町駅からしゃくなげ湖行きバスで約32分／関越自動車道六日町ICから車で約30分

しゃくなげ湖　検索

PLACE
南魚沼市

充実した施設で
アウトドアを満喫！

五十沢キャンプ場

アスレチックや、夏休み限定の釣り堀、イワナやカジカが泳ぐ五十沢川があり、毎年多くのご家族連れで賑わいます。五十沢川の左岸川は約80台の車が収容できるオートキャンプサイト。コテージは、オートキャンプサイトを見下ろせる小高い丘の上に3棟、五十沢川を見下ろせる位置にバスタブ付きの3棟が建てられています。

☎ 025-774-2142
住 南魚沼市永松941
営 5月中旬～11月下旬
休 不定休
¥ webサイトからご確認ください
交 ほくほく線・JR六日町駅から車で約25分／関越自動車道六日町ICから車で約20分

五十沢キャンプ場　検索

PLACE
上越市

2018年6月26日
グランドオープン！

上越市立水族博物館　うみがたり

飼育数世界一のマゼランペンギンや人気者のシロイルカ、個性豊かな魚たちに出会えます。日本海の海底地形を再現する大水槽は天候によって見るたびに違う表情をみせます。大水槽と日本海の水面が一体に見えるテラスや海中を散歩しているような体験ができる水中トンネルなど、日本海と水生生物の魅力があふれる水族館です。

☎ 025-543-2449
住 上越市五智2-15-15
営 9:00～17:00
休 無休
¥ 大人1,800円、シニア(65歳以上)1,500円、高校生1,100円、小中学生900円、幼児(4歳以上)500円
交 妙高はねうまライン直江津駅から徒歩約15分／北陸自動車道上越ICから車で約20分

うみがたり　検索

PLACE
上越市

気分は戦国武将！川中島合戦の
舞台をVRで楽しもう！

上越市　埋蔵文化財センター

※謙信公祭VR体験は、10:00～12:00、13:00～15:00

戦国の名将・上杉謙信公やその居城・春日山城を中心に、戦国時代の歴史を紹介する企画展『越後上越 謙信公と春日山城展』を開催しています。また、『謙信公祭VR体験コーナー』では毎年8月に開催の謙信公祭で行われる川中島合戦の再現の様子をVR（バーチャルリアリティ）で視聴できます。

☎ 025-526-5111
(謙信公の郷振興協議会事務局 上越市観光振興課内)
住 上越市春日山町1-2-8
営 9:00～17:00(入場は16:30まで)
¥ 無料
休 火曜日(祝日・休日の場合は翌日)、12/29～1/3
交 妙高はねうまライン春日山駅から徒歩約20分、車で約5分／北陸自動車道上越ICから車で約15分

上越市埋蔵文化財センター　検索

☎電話番号　住住所　営営業時間　休定休日　¥料金　交交通アクセス

ほっくほくトピックス!!　沿線の最新情報いろいろ!!

ほくほく・うみがたり往復きっぷ

上越市立水族博物館「うみがたり」のグランドオープンにあわせて、ほくほく線各駅（六日町・犀潟間）から直江津駅まで往復でご利用いただけるきっぷを発売します。

「うみがたり」の入館料200円割引券がセットになったきっぷです。直江津駅から徒歩約15分。新しくなった水族博物館に電車でお出かけしませんか。

券面イメージ

発売期間	平成30年6月26日（火）～ 8月31日（金）の毎日 ※利用日当日に限ります。
区　間	ほくほく線各駅～直江津（往復きっぷタイプ）
発 売 額	大人 1,800円　小児 900円
有効期間	1日間
発売箇所	北越急行十日町駅、ほくほく線列車内 ※払い戻し、途中下車はできません。

上越市立水族博物館
うみがたり
JOETSU AQUARIUM

「金曜日」延長運転拡大のお知らせ

7月6日（金）より、土・休日に運転している「延長運転」が、「金曜日」にも拡大して運転します。JR上越線 越後湯沢、JR信越線 直江津までの直通列車が増えて週末がより便利に！

対象列車　土・休日運転→金・土・休日運転となります。**平成30年7月より拡大**

［越後湯沢→直江津］

越後湯沢	発	13：24	15：23	16：21
塩沢	発	レ	レ	レ
六日町	着	13：40	15：39	16：37
六日町	発	13：42	15：40	16：40
魚沼丘陵	発	13：45	15：43	16：43
美佐島	発	13：52	15：50	16：50
しんざ	発	13：54	15：52	16：52
十日町	着	13：56	15：54	16：54
十日町	発	14：00	15：55	16：55
まつだい	発	14：10	16：04	17：04
ほくほく大島	発	14：23	16：11	17：11
虫川大杉	発	14：28	16：16	17：18
うらがわら	発	14：30	16：18	17：21
大池いこいの森	発	14：34	16：22	17：25
くびき	発	14：39	16：24	17：27
犀潟	着	14：44	16：29	17：31
犀潟	発	14：47	16：29	17：33
黒井	発	レ	レ	17：38
直江津	着	14：54	16：36	17：42

［直江津→越後湯沢］

直江津	発	14：27	15：05
黒井	発	レ	レ
犀潟	着	14：34	15：12
犀潟	発	14：34	15：20
くびき	発	14：39	15：25
大池いこいの森	発	14：41	15：27
うらがわら	発	14：45	15：31
虫川大杉	発	14：48	15：34
ほくほく大島	発	14：53	15：38
まつだい	発	14：59	15：45
十日町	着	15：08	15：54
十日町	発	15：09	15：55
しんざ	発	15：11	15：57
美佐島	発	15：14	16：00
魚沼丘陵	発	15：20	16：06
六日町	着	15：24	16：10
六日町	発	15：25	16：11
塩沢	発	レ	16：15
越後湯沢	着	15：40	16：28

■ の部分が延長運転区間　　※土・休日延長運転と同じ列車です。

沿線地域ゆかりの人物

仁愛の智将を生んだ地、南魚沼

直江 兼続

なおえ かねつぐ

ここ南魚沼市は、上杉家の家臣として上杉景勝公を支え続けた武将として知られる直江兼続公の生誕の地とされています。

ほくほく線・JR上越線の六日町駅東口を降りると正面にそびえる坂戸山には、幼少期の景勝公と兼続公の居城であった“坂戸城跡”があります。戦国時代には山全体が城であった坂戸山は、山頂には実城、山麓には城主の御館や家臣屋敷跡、他にも曲輪、石垣、堀切など壮大な遺跡群が残っており、一度も落城したことのない越後の要塞として数々の戦歴を語る貴重な山城として、昭和54年に国指定史跡となりました。山麓には長尾政景公の墓所と、景勝公、兼続公の生誕の碑があります。

また、毎年7月17日から19日までの3日間は、六日町地区で南魚沼市兼続公まつりが盛大に開催されます。今年も18日（水）の夜には青年期の兼続公と姫の恋物語を歌った民謡・お六甚句を大勢で踊る“お六流し”が行われます。19日（木）には、上杉景勝公が越後から米沢に国替えになった史実にちなんで歴史親善友好都市の提携を結んでいる山形県米沢市の“米沢藩古式砲術保存会”の砲術の実演披露が行われます。大迫力の古式砲術を、ぜひご覧ください。

そのほか市内には、幼少期の兼続公が景勝公とともに学んだ越後一の古刹・雲洞庵や、兼続公の生家をイメージした直江兼続公伝世館などがあるほか、ほくほく線沿線である十日町市、上越市も上杉家ゆかりの地。上杉家の歴史を巡る際には、とても便利なほくほく線をぜひご利用ください。

【坂戸城跡】
坂戸山はトレッキングにも最適。山頂から市内を見渡す風光明媚な景観が人気です。

住 南魚沼市坂戸
交 ほくほく線・JR六日町駅から徒歩約20分
関越自動車道六日町ICから車で約10分

坂戸山からの眺望

読者プレゼント

A

上越市

セットで2名様

岩の原葡萄園 深雪花 赤・白・ロゼ 各360ml 3本セット

【㈱岩の原葡萄園】

日本のワインぶどうの父と呼ばれる川上善兵衛によって1890年（明治23年）に開設された岩の原葡萄園。良質なワインを造るため、夏場のワイン熟成庫の温度管理に越後名物の雪を利用しています。ワイン熟成庫（第一号石蔵、第二号石蔵）や雪室、川上善兵衛記念館などの施設を見学することができ、秋の収穫祭など年間を通じて様々なイベントも行われています。

B

十日町市

各2名様

大地の芸術祭公式トートバッグ

ピンクのポピー柄と水色のチューリップ柄のいずれか

【NPO法人越後妻有里山協働機構】

大地の芸術祭の基本理念「人間は自然に内包される」と、十日町市の老舗の織物会社「根茂織物」の着物柄をデザインに取り入れた大地の芸術祭公式トートバッグです。昭和30年頃に実際の着物染色に使用していた型紙の図柄をレイアウトしたもので、ピンクのポピー柄と水色のチューリップ柄という古い和柄を使いながらも世代を選ばないデザインです。

※プレゼントの図柄は選べません。

C

湯沢町

3名様

南魚沼産 新米コシヒカリ 平成30年度産 3kg

南魚沼地域とは、湯沢町と南魚沼市の地域を指しています。
南魚沼産コシヒカリの特徴はなんと言ってもその“粘り”と“甘み”です。
冷めてからもそのおいしさが持続します。南魚沼地域の適度な昼夜の寒暖差、清らかで豊富な雪解け水の魚野川がもたらした適度に肥沃な土壌、そして何より生産者の努力によってそれらが支えられています。ぜひご賞味ください。

D

北越急行㈱

4名様

「ほくほく線20年誌」

【北越急行㈱】

ほくほく線開業20周年の記念誌です。
開業20周年を迎えるまでの歩みや普段あまり知ることのできない社員の仕事のようす、利用者の声や車両の紹介などで編集されています。
手軽に読めるちょうど良いボリュームとなっています。ほくほく線のことを気軽に知ることができます。

「ほっくほくマガジン」の読者のみなさんからご意見を募集しています。感想や今後特集してもらいたい話題、耳寄り情報（おいしいお店・景観・温泉）などお寄せください。抽選で素敵なプレゼントをお送りいたします。はがきに希望の商品名、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し、右記までお送りください。

※一部紙面にて掲載させていただく場合がございます。

〈ご注意〉同一人物・または同世帯で複数応募された場合はプレゼントの対象となりません。

※個人情報の取扱について　ご記入いただいた個人情報はプレゼントの発送・編集の参考にさせていただきます。第三者にこれらの個人情報を譲渡・公開することはありません。

●応募締切　2018年10月1日（月）（当日消印有効）

●当選発表　応募多数の場合は、抽選で当選者を決定いたします。ご当選の通知はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。ご了承ください。

●宛先　〒948-0079 新潟県十日町市旭町251番地17
十日町市総合観光案内所内
ほくほく線沿線地域振興連絡協議会
「読者プレゼント」係

ほくほく耳寄り情報募集中!!

●南魚沼市「おかしとおやき ことう」のパイシューはオーダーしてからクリームを入れてくれ、お値段も140円とお手頃で売り切れゴメンの人気商品です。（南魚沼市／女性）

●実家が南魚沼市浦佐です。帰ると必ず立ち寄るラーメン店があります。「ラーメンゆきがや」です。ご主人が1人でやっているお店です。とてもおいしいです。（東京都西東京市／女性）

●津南町「たからや」の大名かつ丼がとてもおいしいです。オススメ！！同じく津南町「松海寿司」のお寿司もおいしいですヨ。（上越市／女性）

●柏崎市高柳町の「麦麦（ばくばく）ベイク」。やさしい味わいのパンは食べやすく、昼には多くが無くなります。（新潟市／男性）

イベント インフォメーション EVENT information

イチオシ

8/25(土)・26(日) 魚野川 鮎まるかじり祭

時 25日：11:00～21:00（鮎の提供は20:00頃まで）
26日：11:00～18:00(予定)
会 南魚沼市/魚野川坂戸橋下流
¥ 前売券：2,500円、当日券：2,800円
（鮎塩焼き2匹と樽生ビール3杯付き）
交 ほくほく線・JR六日町駅東口から徒歩約10分
関越自動車道六日町ICから車で約10分
問 六日町観光協会 ☎025-770-1173

毎年8月第４土曜日に開催していますが、大人気のイベントにつき今年は2日間開催します。全長20メートルの特設焼き場で鮎をこんがり炭火焼き！ 夏の魚野川河畔で、地元のおいしい味覚を堪能するイベント。毎年恒例の地元民によるアトラクションや、多彩な模擬店もあり、内容盛りだくさんのイベントです。

鮎まつりを楽しんだ後は、六日町温泉に宿泊するのがおすすめ。宿泊のご相談も六日町観光協会までお気軽にお問い合わせください。

7/14(土)～16(月・祝)	住吉神社例大祭（塩沢まつり）[南魚沼市]
7/17(火)～7/19(木)	南魚沼市 兼続公まつり[南魚沼市]
7/下旬～8月上旬	八色スイカまつり[南魚沼市]
7/21(土)	第39回津南まつり[津南町]
7/21(土)～8/15(水)	第39回 上越蓮まつり[上越市]
7/23(月)～29(日)	第43回 上越まつり[上越市]
7/27(金)・28(土)	フジロックフェスティバル'18[湯沢町]
7/27(金)～8/19(日)	津南ひまわり広場[津南町]
7/28(土)～11/30(金)	南魚沼、本気丼[南魚沼市・湯沢町]
7/29(日)	しゃくなげ湖まつり[南魚沼市]
7/29(日)～9/17(月・祝)	大地の芸術祭 越後妻有 アートトリエンナーレ[十日町市・津南町]
8/4(土)	夏の天空雪まつりin 八海山[南魚沼市]
8/6(月)	ハチロクゆかた祭り[湯沢町]
8/15(水)・16(木)	湯沢温泉夏まつり[湯沢町]
8/24(金)～26(日)	第93回 謙信公祭[上越市]※8/24(金)は前夜祭
8/25(土)	鵜の浜温泉まつり[上越市]
8/25(土)～27(月)	十日町おおまつり[十日町市]
9/2(日)	浦佐温泉耐久山岳マラソン大会・健康歩こう大会[南魚沼市]
9/8(土)	クラフトビール列車(仮)[北越急行]
9/8(土)・9(日)	越後妻有クラフトフェア[津南町]
9/中旬	ぶどう収穫祭とワイン祭り[南魚沼市]
9/15(土)～17(月・祝)	湯沢高原秋風フェスタ[湯沢町]
9/24(月・祝)	大池まつり[上越市]
9/30(日)	南魚沼グルメライド[南魚沼市]
9/30(日)	越後湯沢秋桜ハーフマラソン大会[湯沢町]
10/6(土)～8(月・祝)	第20回 城下町高田花ロード[上越市]
10/6(土)～11/4(日)	魚沼きのこ汁& 新米おにぎり祭り[南魚沼市]
10/7(日)	狐の夜祭り[柏崎市高柳町]
10/7(日)	八色の森市民まつり[南魚沼市]
10/7(日)	湯沢中里秋祭り[湯沢町]
10/14(日)	第6回 南魚沼コシヒカリRun in 石打[南魚沼市]
10/20(土)	八海山大崎口火渡り大祭[南魚沼市]
10/20(土)・21(日)	第13回 越後・謙信SAKEまつり2018[上越市]
10/20(土)・21(日)	第11回 へぎそばの里 越後十日町地そばまつり[十日町市]
10/21(日)	ほくほく線元気まつり inまつだい[十日町市]
10/21(日)	こらっしゃい湯沢収穫祭[湯沢町]
10/27(土)	GEO河岸段丘花火[津南町]
10/31(水)～11/10(土)	魚沼菊花展・浦佐菊祭り[南魚沼市]
11/1(木)～11/9(金)	第14回 上越菊まつり[上越市]
11/3(土・祝)	高柳町産業文化まつり[柏崎市高柳町]
11/11(日)	第４回 飯士登山祭[湯沢町]

ほくほく線のお問合せは
北越急行株式会社／
新潟県南魚沼市六日町2902番地1 ☎025(770)2820
http://www.hokuhoku.co.jp ほくほく線

ほっくほくパートナーズ
お問合せは
ほくほく線沿線地域振興連絡協議会
事務局／十日町市産業観光部観光交流課
新潟県十日町市旭町251番地17
十日町市総合観光案内所内
☎025(757)3100

(一社)南魚沼市観光協会	☎025(783)3377
津南町観光協会	☎025(765)5585
高柳町観光協会	☎0257(41)2112
(一社)湯沢町観光協会	☎025(785)5505
(公社)上越観光コンベンション協会	☎025(543)2777
大潟観光協会	☎025(534)4465
(一社)十日町市観光協会	☎025(757)3345

※2018年7月1日現在の情報ですので、日程が変更になる場合がございます。お出かけの際は事前にご確認ください。

● 2018年7月1日発行
● 夏秋・冬号・春号／年3回発行
● 本誌購読ご希望の方は、1号につき140円切手を1枚同封のうえ、事務局あてにお申し込みください。
● 発行／ほくほく線沿線地域振興連絡協議会
TAKE FREE 無料